

競技力強化のための戦略プラン

1. 活動理念

2. 現状把握

- (1) 競技水準分析(現在の競技を取り巻く状況について)
- (2) 環境分析
 - ① 内部要因分析(自己分析)
 - ② 外部環境分析(社会制度、競技ルール等の影響を含む)
- (3) ライバル分析

3. 目標

- (1) 達成目標
- (2) マイルストーン

4. 目標達成のためのシナリオ

- (1) ターゲットアスリート
- (2) 目標達成の前提条件
- (3) 目標達成のための戦略シナリオ

5. 目標を達成するための具体的な方策(目標達成のために実施すべき取り組み)

6. 評価のためのモニタリング及び検証

7. 本講習会を通して得た知識、知見、ネットワーク等(受講後に記載)

【作成にあたっての注意事項】

1. 各項目は不足ないように記入してください。
2. 第三者に説明することを念頭におき、論理的かつ読みやすい内容でまとめてください。
特に「3. 現状の分析」→「2. 現状把握」、「4. 目標達成のための戦略」→「4. 目標達成のためのシナリオ」、「5. 目標達成を実現するための取組」→「5. 目標を達成するための具体的な方策」、「6. モニタリング及び検証・評価」については、抽象的な表現ではなく、必要に応じて数値や図表などの裏付けとなるデータを活用のうえ、具体的に記入してください。
3. 競技団体への要望書や提案書ではなく、ご自身の目標とする大会、競技結果に向けた戦略プランとして作成してください。

競技名・種目名	
受講番号	
所属・指導現場	
ふりがな	
氏名	

3. 目標

(1) 達成目標

目標とする大会(年度、大会名)	目標とする競技結果(順位、記録等)

(2) マイルストーン

時期 (西暦)	目安とする大会(大会名)	目標に向けた進捗の目安 (順位、記録等)
年		
年		
年		
年		

4. 目標達成のためのシナリオ

(1) ターゲットアスリート

(2) 目標達成の前提条件

※「3. 現状分析」→「2. 現状把握」を踏まえ、目標を達成するために必要となる要素を分析する。

(3) 目標達成のための戦略シナリオ

※理想(目標)と現実(現状分析)のギャップを埋めるための一連の工程について記載する。